

第 41 号

http://www.nisshiren.com/

あ〜す・れっく

= 日 資 連 界 報 =

日本再生資源事業協同組合連合会
〒101-0061 千代田区三崎町 2-21-1
TEL 03 (3263) 9101
発行人 紺野 武郎
編集人 星本 昭次
印刷 株式会社資源新報社

全国から百五十余名が参加 第35回全国大会・岐阜大会 盛大に

日本再生資源事業協同組合連合会では去る六月十日、第三十五回の全国大会岐阜大会を岐阜市長良の岐阜グランドホテルを会場に開催した。

日資連では、かねてより懸案となっていた全国四十七都道府県での組織化を達成しており、今回の全国大会には各県代表など総勢百五十余名が参加、盛大なものとなった。

来賓には河村たかし衆議院議員、細江光昭岐阜市長、浅井武司岐阜市議会議長、宇野邦朗岐阜市環境部長、小野順一日本自動車リサイクル協会会長が挨拶、全国組織化の報告と併せて今後の抱負を述べるとともに、一層の連携強化を呼びかけた。以下は概要。

「全国四十七都道府県業界の輪が完成して、初の記念すべき大会となった。かつて岐阜で開催された第二十一回大会当時、逆風という状況にあり、全国総決起集会が行われたのもこの時期であった。ひるがえって今日、金属資源を筆頭に再生資源価格が高水準に推移しているが、反面全国地方自治体は一八二〇市区町村に集約され、さらにその九六％が深刻な財政難にあるという。このような状況下において、日資連ではリサイクル実践業界の

平成19年度の事業開始にあたって

会長 紺野 武郎



全国の会員の皆様には、日資連の活動に對しまして格別のご支援ご協力を賜り心から御礼を申し上げます。お陰をもちまして昨年度は、五年間にわたって進めてきた組織や制度の改革も順調

長は行政、関連業界から多数が出席した。さらに資源回収協力団体として、岐阜市資源分別回収事業協議会の五〇の自治体連合会代表の方々も出席した。

中核として、環境に對應した資源循環型社会の構築に向けて新体制を整え、地方自治体との連携、地域社会との協力のものとリサイクル事業を推進していくことは誠に意義深いことと言える。そのために、引き続き各地方組合と組合員の皆様には、日資連活動へのご理解とご協力を賜りたい(要旨)。

来賓祝辞では、細江岐阜市長、浅井市議会議長が地元組合の市行政への協力で謝意を表し、また宇野環境事業部長が同市のリサイクル事業の成果を紹介した。

岐阜市は市行政、組合と五十の自治体連合会が構成される分別回収事業協議会の三者が連携した資源リサイクルシステムを構築しており、分別回収事業では全国五位という高い水準を誇るなど、資

源循環型社会構築の先進都市として位置づけられている。今回の大会では、日頃のこの協力に謝意を表すため、同協議会代表に感謝状が贈られた。今回は岐阜大会ということから、大会アトラク

岐阜大会を終えて

岐阜再生資源事業協同組合理事長 篠田 明

風雨にさらされる事が多い中、日資連組織も心ある有志に支えられて、最近では全国組織化を推進し、新しい時代の日資連を目指して歩み始めていく息吹を感じます。

そういう中で全国大会を岐阜で開催することに、今という時代の流れの中で、どうい大会にすれば任務を果たすことができるのだろうか?と心を馳せました。

それで、岐阜では地域の自治会・行政・資源業界等関係する多くの方々と共催するイベントとして第三十五回大会をブラ



岐阜市代表として挨拶する篠田明理事長

に推移し、四十七都道府県全域に会員や賛助会員のご加入を頂いた記念すべき年となりました。

本部プロジェクトチームと各支部の地区長・各県の代表として全国の組合員の皆様と、密接に連携して成し得た結果と改めて感謝申し上げます。

さて全国ネットの確立した今、社会的地位の拡充に伴って果たさなければならぬ役割も重く、その指針を示して実行しなければなりません。

新たに加入頂いた組合より新理事や各委員会部会回収事業認定制度やリ

シオンとして宮内庁式部職・杉山雅彦鶴匠による鶴詞の実演が披露されたほか、民話「稲葉山の龍伝説」朗読劇、長良川花火大会など多彩な催しが行われた。

地域ごとでも事情が全く違う事もしばしばあることと、語られ知られず、こんな人間味ある組織は、唯一日資連以外には存在していません。他地区の事情を聞くことで自分たちの前途が見えてくる効果、これこそが日資連組織の存在価値であります。

それだけに、今後は今まで経験したことが無い事も色々多く発生し、戸惑いや失望を感じた場面もあると思います。

全国から集う多士済々の先達者の言葉には、明光を見出すこともしばしばです。しかも、集う方々



第35回日資連全国大会 岐阜大会

大会宣言

社会的な環境・リサイクル意識の浸透と新規リサイクル市場の拡大など、我々資源回収業界にとって明るい流れとされている。しかしながら明るい光だけでなく異業種の参入や環境保護を目的とした法整備など我々の思いが届いていない現状が垣間見られる。再資源化のプロを自認している我々はリサイクル社会構築の担い手として活躍できる場を確立し、さらに拡充してゆかなければならない。

社会的な位置づけや活動指針、組織拡充の必要性等の問題解決のために全国組織化がなされました。これから我々はさらに広く深く連携を強め、また再生資源業界の役割・ノウハウを生かしたリサイクル事業を積極的にアピールする為に認定制度とリサイクル化証明書を活用し、さらなる組織のレベルアップに邁進して行かねばならない。

今後私たち日資連の活動が、市民・行政と共に活力に満ちた資源循環型社会を早期に創出することを誓い、大会決議の宣言とする。

平成十九年六月十日

岐阜再生資源事業協同組合

小澤 晃

謝辞 日資連の繁栄を願う

平林 久一

甚だ僥倖ではございますが、本日第三十五回の全国大会・岐阜大会にて表彰を受けました十七名を代表致しまして一言御礼を申し上げます。

思い起こせば昭和四十八年に日資連が法人化され、以来全国の組織化に向けた紺野会長は

は奈良の西本副会長、岐阜の小澤理事長など既に六名の方々が故人となられていますが、それらの方々の尊い努力の積み重ねの下にこそ今日の全国組織化が実現できたことに思いを致したいと存じます。

今後とも、日資連が一歩ずつ邁進することを皆さんと共に誓い致しまして、御礼の言葉と致します。

全国組織化を報告

第三十五回通常総会を開催

日本再生資源事業協同組合連合会(紺野武郎理事長)の第三十五回通常総会が、このほど、東京・霞ヶ関で開かれた。全国単協の代表が出席、前年度の事業・決算報告と新年度の予算案、計画案等について審議した。

日資連ではかねてより、業界基盤の確立と社会的認知度向上をめざして全国組織化を長年の懸案事項として取り組んできたが、特に昨年後半から前年度末にかけては専門プロジェクトチームを中心に加えて、認定制度の創設、リサイクル化証明事業など、四〇四年の間に進めてきた日資連改革も今回の全国組織化で一応の成果をみたことになる。しかし我々

の目指すところはこれだけ終わりでなく、これから正念眼。日資連に向きあう大きな期待と使命はますます大きくなった。「真の3R」を実現していくためにどのような努力すべきか、新たなビジョンを立てて進めていかなければならないだろう。市況も我々に味方し、ようやく長いトンネルを抜けた感がある。市況低迷が続いたことから、ここ数年はデフレンス一辺倒の活動を余儀なくされたが、これにつ

ても反省するところは大きい。今後は皆様の知恵と活力をいただきながら、日資連として、もう一段の飛躍を目指したい(要旨)。

日資連では、新年度も引き続き全国組織の拡充を図るため認定制度の充実や財政の健全化を図り、全国中小企業連合会会長の「平成十九年度連合会(全国組合)等研修事業(補助事業)」の実施を予定している。国や関連機関への提言や要望など全国構成会員の要求する課題に可能な限り対応することとし、各地区との情報共有を進めて本部体制の強化を図るとした。さらに、本省認可を取得し、業界の社会的地位の確立を図りつつ健全な3R社会の構築に貢献していくと主旨に基づき、一、「再生資源回収事業者認定制度」と「日資連リサイクル化証明書」の普及、二、本部と各地区の連携強化による南ネットワークの拡充、三、各委員会・部会の活動強化とモニター市況調査の充実、四、リサイクルシステム議員懇談会との連携強化、五、関係機関・関係諸団体との緊密な対話交流の促進、六、研修会や講習会・視察事業などの実施。を新年度の「基本方針」とした。

新規加入団体一覧

組合名	代表者(理事長)	所在地	電話 FAX
札幌市資源リサイクル事業協同組合	熊谷 信一	札幌市中央区大通西18-1-43 大通力レジハイム 105号	011-615-5300 011-615-5300
山梨県古紙リサイクル協同組合	藤巻 眞史	山梨県笛吹市石和町唐柏 809番地	055-263-3611 055-263-5208
長野県資源回収事業協同組合	小柳 繁弘	長野県小県郡丸子町大字 東内2512-101	0268-42-6580 0268-42-6580
松江広域再生資源協同組合	上野 誠喜	島根県松江市西持田町字 中山641-1	0852-60-2490 0852-60-2491
佐賀県リサイクル事業協同組合	小松 和敏	佐賀県佐賀市駅前中央 3-2-8	0952-30-3693 0952-30-8736
高知県資源産業協同組合連合会	安岡 英一	高知県高知市仁井田 4570-1	088-847-4041 088-847-4055
広島使用済自動車適正処理事業協同組合	金子 実	広島県東広島市高屋台 2-1-8	082-491-0503 082-491-0576
南九州グリーンアース協同組合	荒川 文男	鹿児島県鹿児島市七ツ島 1-2-4	099-261-9500 099-261-9501
石川県再生資源事業協同組合	島畑 朝羊	石川県白山市水島町335	076-277-3355 076-277-3355
名古屋リサイクル協同組合	島畑 昭一	愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-12	052-582-3990 052-533-2372

段ボールのリサイクルは次世代の環境作り!!

循環型社会に最適な包装資材として今後ともリサイクルの推進・向上に努めます。

段ボールリサイクル協議会

リサイクルシンボルの普及促進中!!

資料問い合わせは事務局へ
詳細については日本段ボール工業会のホームページ
(http://www.joca.gr.jp)で閲覧できます

東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館
(日本段ボール工業会内)
TEL03-3248-4851 FAX03-5550-2101

『環境&リサイクルハンドブック』

(株)サン・エージェンシー

わが国の環境・再生資源情報全般を網羅するハンディな便覧が刊行された。内容は①日本の環境問題の現状 ②関連諸法規の概要 ③古紙その他の再生資源の品別の流れと再生資源ライフサイクル ④リサイクル推進(〇団体の紹介 ⑤エコマークその他の環境・リサイクル関連ロゴ、マーク集 ⑥リサイクル用語集の解説 ⑦主要行政官庁、都道府県、全国市区町村リスト ⑧主要な環境・リサイクル推進団体、関連企業リスト。B6変形版、三五頁、一五七円(税込)。ただし、日資連経由の場合は送料込み二二六〇円で購入できる。



▽同社のホームページ
http://www.sun-agency.co.jp

プロジェクトM解散と本省認可取得へ 向けた新たな組織体制について

PJ・Mリーダー 杉本邦夫

ご承知の通り平成十九年五月十二日、日資連総会において全国組織化達成の報告がなされました。全国組織化の推進母体として昨年十月に立ち上げられましたプロジェクトMは、これを受け平成十九年六月十日開催の日資連全国組織化達成記念大会で、臨時理事会において成功裏に当初の目的を達成したことをもって解散の運びとなりました。同時に本省認可取得に向けた新たな組織体制も決定されました。

プロジェクトMから7ヶ月での全国組織化達成は、執行部とりわけ地区長各位の献身的なご尽力によるもので深甚なる敬意を表するところであります。またこの事業を側面からご支援くださいました各地域の組合員各位に心より感謝申し上げます。

プロジェクトM解散に当たり、このプロジェクトが何をしてきたか、新たな組織はなぜ生まれたのか、また反省等々についてご報告したいと思っております。

ことこの走りにはきつかけがあります。異論があるかもしれませんが、このPJ・Mが生まれるそれは、システムプランニング委員会の誕生にある

と思います。日資連の再生を目指しゼロから見直す。三本の柱(本省認可・情報の迅速化・財政の健全化)を立て、これらを実現させるための具体的な施策としてプロジェクトMを立ち上げ実施した日資連回収事業者認定制度とコンプライアンス(法令遵守)・トレーサビリティ(履歴確保)と言う社会的要請に答えるリサイクル化証明書の使用が外部から評価されるのみに留まらず、早急なる全国組織化が必要との要請に繋がり、会長判断のもとPJ・Mの誕生となりました。Mには2つの異なった意味があります。どちらにす

るか決まらずに今日に至っています。ミッション(目的遂行)とミニストリー(省)。後者ならば解散はおかしいと思われ

るかも知れませんが、その理由は後に述べます。全国組織化の目的を平成十九年三月末までの六ヶ月間との会長方針のもと、PJ・Mのメンバーをどうするか、運営は。門戸を開き意欲のある方に参加していただくことが本来の姿で、多くの希望者の皆様には申し訳なく思っておりますが、期限6ヶ月間という至上命令を達成するには直ちに短期集中実働部隊を編成

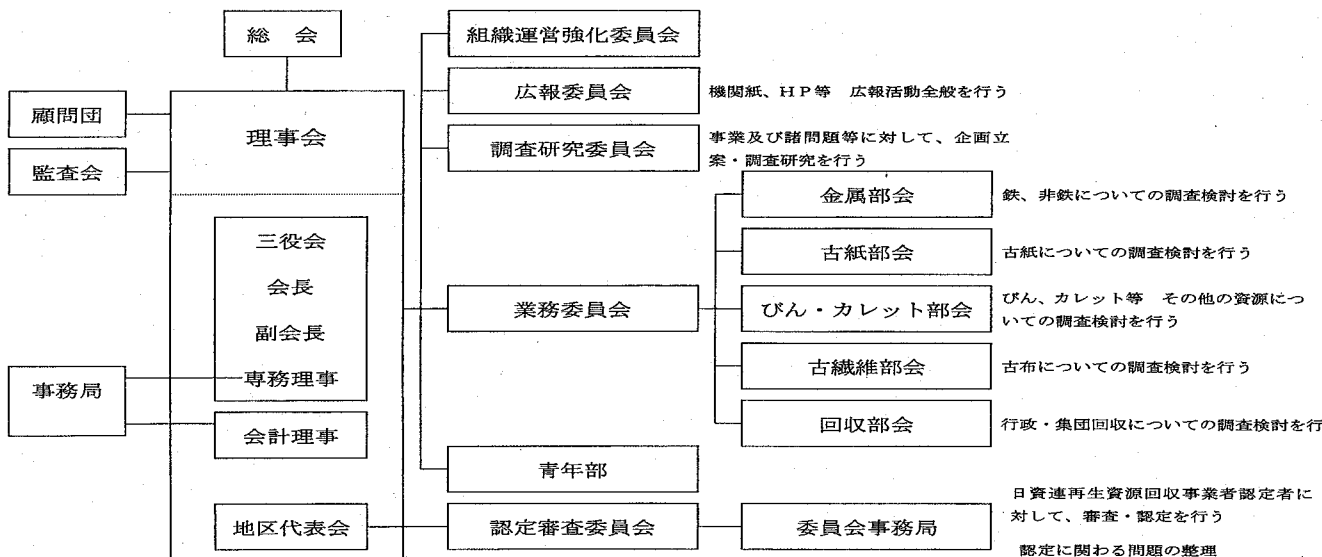
しなければならず、先のPJ・Mメンバーから六ヶ月間毎週水曜日の会合参加を条件に希望者を募り二名(PJ・Mメンバー表参照)にて発足に至りました。

全国組織化に向けた運営に關しては、現状の組織体制、すなわち地区長を基本とし、未加盟県に対する参加要請文等必要書類の作成、スケジュールの作成管理などのバックアップに徹するとともに誤解を避けるため地区長宛情報の一元化に努めた。しかし、短期間での判断を地区長に求めるなど苦勞を掛けてしまいました。解散までの期間、会合回数19回、延べ出席者数170名、作成文書数216文書、よく働いてくれました。

【プロジェクトMメンバー構成】

リーダー
杉本邦夫(岡山)
▽サブリーダー
西原茂雄(熊本)
▽WGリーダー
新井英一(東京)
▽WGサブリーダー
谷中勝典(栃木)
佐藤秀夫(神奈川)
若月順一(東京)
片岡茂(東京)
▽ワーキンググループ
星本昭次(栃木)
松本貞行(東京)
佐藤一郎(東京)
林直樹(東京)
佐藤政也(東京)

日資連 組織図



神奈川県資源回収商業協同組合

理事長 小松 敏和

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼 1-40-17
モンテパルデ横浜 311号室
TEL 045(313)6100・FAX 045(313)6161

奈良県資源回収事業協同組合

理事長 山原文之

〒635-0095 奈良県大和高田市市中 106-2
経済会館 6階
TEL 0745(23)2266・FAX 0745(23)2285

栃木県リサイクル協同組合連合会

会長 谷中勝典

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町 257
TEL 028(652)0245・FAX 028(652)0736

東京都資源回収事業協同組合

理事長 新井 英一

〒220-0023 東京都千代田区三崎町 2-21-1
TEL 03(3263)3676・FAX 03(3263)3679

大阪府再生資源事業協同組合

理事長 今西 佳男

〒531-0061 大阪府大阪市北区長柄西 2-10-16
TEL 06(6351)6700・FAX 06(6351)6750

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会

会長 大塚 勝彦

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-22-6
富士ビル 5階A号室
TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

埼玉県再生資源事業協同組合

理事長 細田 益弘

〒338-0826 埼玉県さいたま市桜区大久保領家 343-7
TEL 048(852)9048・FAX 048(852)9075

広告求む!

広告求む!

